

Press Release

Apr 19, 2022 ID:22-V020

ボルボ・カーズ・テック・ファンド、 バッテリー技術のパイオニアであるストアドットに出資

本プレスリリースは、4月18日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、同社のベンチャーキャピタル部門であるボルボ・カーズ・テック・ファンドを通じて、電気自動車用の超高速充電バッテリー技術を開発するイスラエル企業、ストアドットに出資しました。

ストアドットはわずか5分の充電で160kmの航続距離を実現するバッテリーを実現するための先駆的な技術に取り組んでいます。ボルボ・カーズは、2030年までに完全な電気自動車メーカーになることを目指しており、今回の出資により、新しいバッテリー技術に関してストアドットと緊密に協力する機会を得ることができます。

ボルボ・カーズと協業することで、ストアドットは新技術の市場投入の時期を早め、2024年までの量産を目指します。ボルボ・カーズは、プレミアムカーメーカーとして初めてストアドットに出資しました。

両社の協業は、主にボルボ・カーズがスウェーデンの大手バッテリーメーカーであるノースポルト社と昨年設立したバッテリー技術のジョイント・ベンチャー内で行われます。ボルボ・カーズは、ストアドットへの出資を通じて、協業から生まれるあらゆる技術へのアクセス権を確保しました。

ボルボ・カーズ・テック・ファンド代表のアレクサンダー・ペトロフスキは、「私たちは、この業界で最も早く変革をもたらす存在になることを目指しており、テック・ファンドは将来の技術リーダーとのパートナーシップを確立する上で重要な役割を担っています。また、電動化とカーボンフリーモビリティに対するストアドットの取り組みと私たちの取り組みは一致しています。私たちは、このコラボレーションを成功させ、画期的な技術の市場投入に向けて取り組んでいきたい」と述べています。

ストアドットの先駆的なバッテリー開発は、独自のシリコン優位の負極技術と関連するソフトウェアの統合が中心となっています。この技術は、航続距離が長く、充電時間が短く、コストがかからない電気自動車を開発するというボルボ・カーズの高い目標と密接に結びついたもので、超高速充電バッテリー技術の開発を目指しています。

ボルボ・カーズは、確立された自動車メーカーとして初めて全面的な電動化に取り組み、2030年までに電気自動車のみを販売することを目標としています。既に2025年には、世界販売台数の半分を電気自動車にすることを目標としています。

昨年発表されたノースポルトとの合併事業は、次世代のボルボおよびポールスターの電気自動車用に特別に開発された最先端のバッテリーセルの開発と製造の両方に焦点を当てます。

この合併事業への約300億スウェーデンクローネの投資の一環として、両社はスウェーデンのイエーテボリ地区に研究開発センターとバッテリー製造工場を設立します。両施設を合わせて3,000人以上の新規雇用を創出し、ボルボ・カーズの野心的な電動化戦略への道を切り開くこととなります。

ボルボ・カーズは今後数年間で、業界で最も野心的な電動化計画の1つである電気自動車の新シリーズを展開する予定です。ボルボ・カーズの全面的な電動化への移行は、2040年までにカーボン・ニュートラルな企業になるという高い目標の一環であり、事業全体で一貫して二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。

2020-2021年のボルボ・カーズ

2020年7月から2021年6月までの12ヶ月間、ボルボ・カー・グループは225億SEK(2,783億円)の営業利益を記録しました(2019年は143億SEK(1,769億円))。同期間の売上は2,921億SEK(3兆6,133億円)(2019年は2,741億SEK(3兆3,906億円))、世界販売台数は773,000台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは1927年に創業された高級自動車ブランドの一つであり、現在、約100カ国以上でお客様に販売されています。ボルボ・カーズは、ナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」というティッカーで取引されています。ボルボ・カーズは、それぞれに合わせた、持続可能かつ安全な方法で、お客様に「移動する自由」を提供することを目指しています。これは、2030年までに完全な電気自動車メーカーになるという目標と、2040年までにクライメート・ニュートラルな企業になるという目標を掲げて、カーボンフットプリントを継続的に削減することに反映されています。

2020年12月現在、ボルボ・カーズの正社員は約40,000人です。ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は、主にスウェーデンのイエーテボリにあります。生産工場は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都および大慶、台州(中国)にあります。また、イエーテボリ、カマリロ(米国)、サニーベール(米国)、上海(中国)に研究開発及びデザインセンターを有しています。

ストアドットについて

ストアドットは、電気自動車の普及における重要な障壁である航続距離と充電への不安を克服する、超高速充電バッテリーのパイオニアであり、リーダーです。同社は、独自の有機・無機化合物の設計・合成により、従来のリチウムイオン電池に革命をもたらし、従来の内燃エンジン車の燃料補給にかかる時間と同じ、わずか5分で電気自動車を充電することを可能にしました。

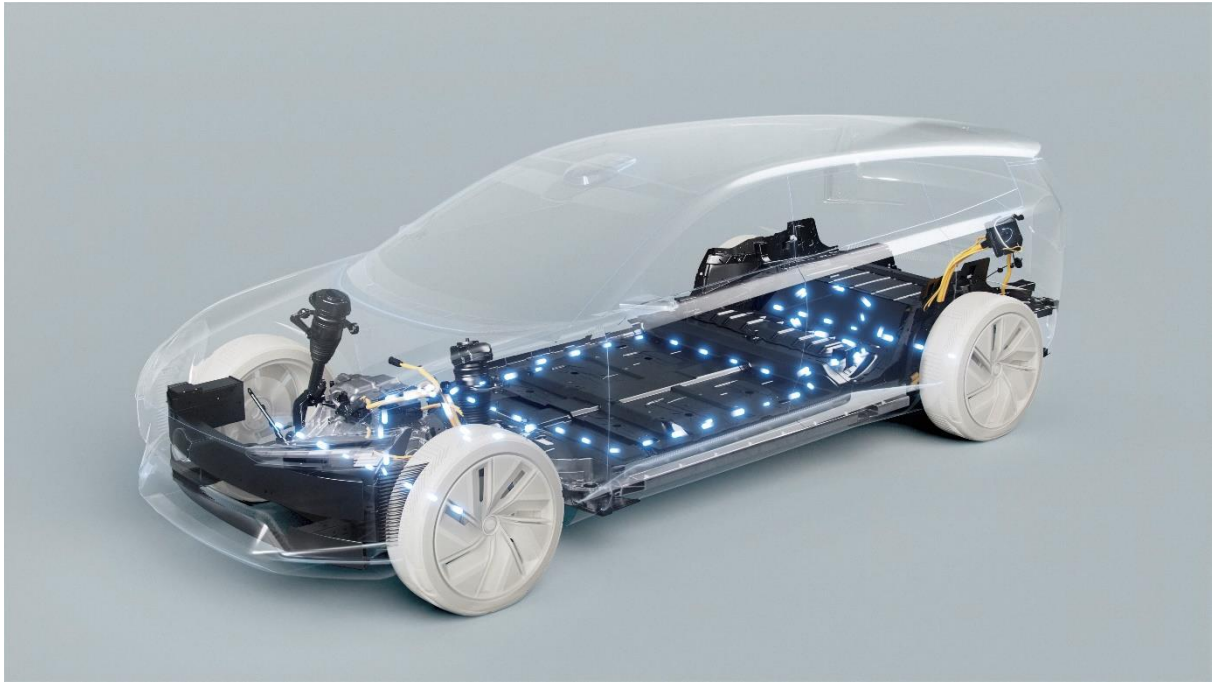
「100inX」戦略ロードマップを通じて、ストアドットの電池技術は、リチウムイオン電池のXFCと将来の超高エネルギー密度(XED)技術により、最高のドライバー体験を実現するために最適化されています。StoreDotの戦略的投資家には、VinFast、BP、Daimler、Ola Electric、Samsung Ventures、TDKが含まれています。

2019年、同社は二輪EVをわずか5分でライブフル充電するデモを行い、世界初の成果を収めました。2020年にはXFC電池のスケールビリティを実証し、2024年までに電気自動車用電池を大規模に生産することを目標としています。詳細については、www.store-dot.comをご覧ください。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com



[More Images >](#)

Copyright © 2022 Volvo Car Japan Limited